

白鷹町観光交流大使をご紹介します

町では、町誕生 60 周年と現在開催中の「山形デスティネーションキャンペーン」を機に、観光交流を推進し観光物産を振興していくため、首都圏で活躍されている町出身者や町にゆかりのある 3 名の方を白鷹町の「観光交流大使」としてご委嘱申し上げました。今後、観光物産振興への助言・サポートをいただくとともに、首都圏等において白鷹町の魅力や観光・イベント・特産品等の P R をしていただくこととなります。どうぞよろしくお願いいたします。



たせ やすひろ
田勢 康弘 さん

ジャーナリスト
(神奈川県在住)

白鷹町出身。日本経済新聞入社。現在テレビ東京「田勢康弘の週刊ニュース新書」キャスター。

白鷹町では、平成 13 年度から、生涯学習講座「白鷹学講座」で毎年ご講演をいただいています。

また、町制施行 55 周年記念に作られた CD「おらだのふるさと」の作詞を担当され、来年度開校の白鷹中学校校歌の作詞もお願いしています。

【田勢さんよりひとこと】

「青森で父を亡くし、白鷹町に越してきたとき、中学 1 年生、大人への入り口に立っていました。大雪の年の暮れから、露の臺が顔を出すころまでの 3 カ月は、僕のすべての土台になっていると思います。だから白鷹はふるさと以上です。鮎貝の停車場から母と坂道を登って山口へ歩いて行ったときの記憶が僕の原風景です。アメリカ、東京、大阪、青森、千葉、横浜と沢山の土地に住みましたが、思うたびに涙が出るのは白鷹だけです。」



うえはら きょうこ
上原 恭子 さん

クッキングインストラクター
(東京都在住)

野菜ソムリエ。江戸東京野菜コンシェルジュ育成協議会役員。

青果物主産県のプロモーションサポート、野菜の料理講座、イベント企画、商品提案などの活動に携わり、食について幅広い知識を持っておられます。2011 年に白鷹産カシスを試食いただいたご縁で、昨年、白鷹産カシスを購入いただき、インターネットを通じて紹介していただきました。

【上原さんよりひとこと】

「白鷹町におじゃましたのは今回で 2 回目。まだまだ知らないことばかりですが、自然・豊かな食材・温かい皆さまを少しずつ勉強しつつ、白鷹町の魅力を私なりの切り口でお伝えしていきたいと思っています。」

宿題をいただいたトマトの加工品もキチンとした形で提案したいと思っていますし、「江戸東京野菜」という東京の伝統野菜を次の世代に伝える活動をしている者の 1 人として、白鷹の伝統農産物についても何か提案できたらと思っています。」



あおき まこと
青木 実 さん

会社役員
(東京都在住)

1970 年(株)電通入社。(コピーライター) 2005 年役職定年。

2007 年、フレンチカフェ「5watts Cafe」を東京都世田谷区にオープン。お店ではどりのむ農園の野菜を取り入れたフレンチ料理や加茂川酒造の清酒「蔵人考」等を提供。白鷹町の食材を活かし、白鷹町を P R していただいています。

【青木さんよりひとこと】

「大学時代のバンド仲間、浅立の太田荘一郎君とのご縁で白鷹町とおつきあい。どりのむ農園、加茂川酒造、やまり…等々。今回の任命式で佐藤町長をはじめ、多くの方とお会いして、白鷹町がますます大接近！お宝いっぱい町ですね。次回は、がんばってる若い人たちともお会いしたい。」

コピーライターらしく、白鷹町のキャッチフレーズを。

—やまがた笑った、しらたか町—
(エクボの位置)

—田舎です、うらやましいでしょ。しらたか町—

■問い合わせ 産業振興課観光交流係 ☎ 85 - 6126